

自らの体験を振り返り
だれもが生きやすく、
公平で公正な社会をめざしたい
—— 福手ゆう子

東京からジェンダー平等社会の実現を

「女でも大学を出て仕事をもちなさい」と親から言われて育ちました。大学卒業後、携帯電話の販売会社に就職。経営縮小で女性だけの店舗が閉店となり、最後の給与も貰えず、一方的解雇へ。

その後、上京し、夢であった映画撮影の現場へ。モノになるには、「女を捨てタフでなければ生きられない」世界でした。

「自分が価値ある人間だ」と気づくことができたのは、医療機関で正規で働き始めた時でした。女性が多い職場での仕事に生きがいをもって働く中で、労働者の権利を初めて自覚することができました。知識を得てキャリアを積みたい私は、「結婚と出産」が「女の幸せ」を当然視する社会につよいプレッシャーを感じたのです。

「女性であること」で諦めなければならなかったことや、姓を変え、「仕事か家庭か」で悩み、当然の権利すら奪われたこと——顧みればこれらは「ジェンダー不平等での苦しみ」であったことに気づきました。

私は、多様性や個人の尊厳が守られ、安全に暮らせる社会＝ジェンダー平等の社会を、首都東京から実現させたいと決意しています。

一緒にがんばりましょう。



文京からジェンダー平等を すすめる女性を都政へ



福手さんの活躍を
すっごく期待しています。

あかしあ法律事務所 弁護士 倉重 都さん

なぜ日本は「女性差別後進国」なのでしょう？それは、女性に男性の世話やケアをする役割を押し付け、女性の働きを「透明化」してきたからです。それを、「文化」「伝統」などという都合が良く聞こえの良い言葉で、ねじ伏せてきたからです。戦前は女性の選挙権がありませんでした。戦後、女性も政治に参加することが認められました。しかし、形だけ認められても、男女は対等なのだという当たり前のことが根付かなければ、制度は絵に書いた餅です。

文京から変えていきましょう。東京が日本を引っ張っていきましょう。そのためには、ケア労働に携わってきた経験がある福手さんが都政の場で活躍してもらうことが必須です。私は私の住む東京を、福手ゆう子さんに背負って欲しいです。すっごく期待しています！

＼ 都政で直ぐにとりくみたい ＼

ジェンダー平等をめざす福手ゆう子の5つの提案

- ①男女の賃金格差や昇進昇級格差をなくします
- ②パートナーシップ条例・制度を推進します
- ③ワンストップ支援センターの告知徹底と拡充を急がせます
- ④性暴力被害者支援団体への援助と補助を拡充します
- ⑤子ども・若者を加害者にも被害者にならないために、相談体制の充実と、学校教育での性教育と幅広い啓発活動を強化します



デモ隊列に声援を送る



フラワーデモに参加

ジェンダー特集

GENDER EQUALITY

福手ゆう子

多様性や人権が尊重される社会実現を

あなたの思い・悩み・ご意見をお寄せください
ジェンダーネットアンケート実施中



日本共産党

「文京新聞」6月号 発行：文京新聞社 文京区根津2-34-10

日本はジェンダー「後進国」

ジェンダーギャップ指数 (21 年) 156 カ国中 120 位

日本の男女格差 (ジェンダーギャップ) 指数は、先進国で最悪です。とくに、「政治」(女性国会議員 9.9%) と「経済」(正規労働の女性の所得は男性の 75%) 分野での後進性が際だっています (世界経済フォーラム調査)。

ジェンダーギャップ指数 ランキング		〈日本〉昨年よりさらに後退	
1 位	アイスランド	〈政治〉 144 位 (20 年)	〈経済〉 115 位 (20 年)
2 位	フィンランド	↓ 147 位 (21 年)	↓ 117 位 (21 年)
3 位	ノルウェー		
11 位	ドイツ (G7 首位)	〈教育〉 91 位 (20 年)	〈健康〉 40 位 (20 年)
30 位	米国	↓ 92 位 (21 年)	↓ 65 位 (21 年)
102 位	韓国		
120 位	日本 (G7 最下位)		

非正規の 7 割が女性

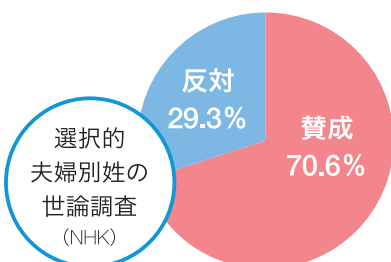
コロナ禍でジェンダー不平等の実態うきばりに

コロナ禍で「シフトが半分以下になった」に、休業手当をもらえていない女性の非正規労働者は 100 万人超 (「朝日」2021.3.7) など、女性が仕事を失い、自殺や DV も増えています。

パートナーからの DV 被害は女性の 4 人に 1 人、レイプ被害は 14 人に 1 人が体験 (内閣府調査)

夫婦同姓を法律で義務付けている国は、 世界で日本だけ

日本は、国連の女性差別撤廃委員会からも、「法律で夫婦同姓を義務付けることは、女性差別であり改正すべき」と勧告されています。



選択的夫婦別姓導入に国会でも都議会でも反対しているのは自民党だけ
「LGBT は子どもをつくらなから生産性がない」(自民党 杉田水脈衆院議員)。「早く結婚したほうがいい」(自民党 鈴木章宏都議) など自民党は性差別発言を繰り返しています。

#MeToo #WithYou

声をあげれば 社会は変わる

この間、ジェンダー平等を求める巨大な変化のうねりが起きています。多くの女性が自らの体験と重ね合わせて、声をあげ手をつなぎ、社会を大きく動かしています。

「あなたは悪くない、悪いのは、今の政治」です。一緒に、声をあげましょう。

「同性婚」出来ないのは違憲

札幌地裁は 3 月 17 日、同性間の婚姻を認めないことを「法の下での平等 (憲法 14 条) に反する」と違憲判決を出しました。歴史的判決です



性暴力の根絶をめざすフラワーデモ

性犯罪をめぐる不当判決をきっかけに、性暴力根絶めざす運動が、東京から全国に広がっています。



森前会長を辞任に追い込んだ オンライン抗議

女性を侮辱する発言で東京五輪組織委員会の森喜朗前会長を辞任に追い込んだのは、15 万筆を超えるオンライン署名など女性たちの声でした。



ジェンダー平等を前に進め、個人の尊厳を大切にする都政へ

日本共産党都議団

「痴漢ゼロの東京へ」 痴漢被害の実態を都議会で質問

東京都議団は、日本共産党東京都委員会が行った「痴漢アンケート」(回答者 1435 人)の実態を都議会で全面的にとりあげ、「痴漢ゼロの東京」をめざして都のとりくみの抜本的強化を求めました。

共産党の米倉都議
質問に注目した特集『週刊女性』(5 月 4 日号)。



女性比率 72% の共産党都議団

日本共産党都議団の女性比率は、都議会の主要政党の中で抜群の高さです。団長も幹事長も女性で、男性も含めて個性とチームワークを存分に発揮しています。

「ツープロックスの髪型禁止」「地毛証明書の提出」など高校生に対する理不尽な校則も繰り返しとりあげは正させています。

共産党都議団
18 人中 13 人が女性

